

事 務 連 絡
平成 29 年 8 月 8 日

各 位

厚生労働省医政局経済課

「ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット 2017」の開催について
(お知らせ)

平素から厚生労働行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、厚生労働省においては、医療系ベンチャー振興施策の一環として、医療系ベンチャー企業と大手製薬・医療機器メーカー等とのマッチングイベントである「ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット 2017」を、「BioJapan2017」と同時開催に行うことと致しました。

本イベントにつきましては、下記の通り開催することといたしますので、皆様におかれましては、ベンチャー企業やアカデミア等関係者の方々に、本イベントの開催の周知及び出展のご検討の依頼について、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

応募要項、当日の企画等につきましては、決まり次第改めてお知らせさせていただきます。

記

【開催イベント】 ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット 2017

【日時】 平成 29 年 10 月 11 日 (水) ~ 13 日 (金)

【場所】 パシフィコ横浜 (神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1)

【募集企業】

- ・ 医薬品・医療機器・再生医療等製品にかかるベンチャー企業
- ・ 医薬品等のシーズを有する大学等の研究機関
- ・ 創薬技術等のプラットフォームベンチャー
- ・ 医療系ベンチャー向けの支援プログラムを実施又は実施予定の医薬品・医療機器・再生医療等製品の製造販売業者、ベンチャーキャピタル、金融機関等

【その他】 出展料は当省にて負担いたします

＜問い合わせ先＞

代表：03-5253-1111

内線：4117、2530

担当者：松野、中藤

「ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット2017」の開催について

課題

- ・ベンチャー振興において、エコシステム(好循環)の形成はもっとも重要な課題。
- ・特に医療系ベンチャーにとっては、大手製薬・医療機器企業等の事業・開発のパートナーを獲得することは死活問題。
- ・しかし、日本の現状では、医療系ベンチャーに関わる人的ネットワークが分散しているという課題がある。

対応

- ・大手企業、金融機関、研究機関、医療機関等のキーパーソンとベンチャーのマッチングに資するイベント「ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット2017」を開催する。

今年度は、10月11日(水)～13日(金)にパシフィコ横浜にて開催。

ベンチャー企業等によるプレゼンテーションや国際シンポジウムなどを予定。

「バイオジャパン2017」「再生医療ジャパン2017」と同時開催とし、3日間で1万5千人以上の来場を見込む。



【主な内容】

- ・医療系ベンチャー企業等のブースによる展示とプレゼンテーションの実施
- ・パートナーリングの支援
(マッチングシステム、ラウンジの提供)
- ・シンポジウムの開催(10月13日)

BioJapan2017について

会 期 2017年**10月11日** (水) ~**13日** (金)

会 場 パシフィコ横浜

- バイオビジネスにおけるアジア最大のパートナーングイベント
- バイオ関連企業、ベンチャー、大学 (約80大学) が結集 (約900社・機関)
- バイオ産業のオープンイノベーションを加速

前回 BioJapan 2016 / 再生医療JAPAN 2016 の特徴

- アジア最大のパートナーングイベントとして、さらに規模を拡大
- 再生医療JAPANを初開催 (97社、89小間規模)
- 国内外の大手中堅製薬が軒並み参加

旭化成、アステラス製薬、アストラゼネカ、アヅヴィ、アルフレッサファーマ、EAファーマ、MSD、大塚製薬、科研製薬、キッセイ薬品、協和発酵キリン、杏林製薬、ギリアド・サイエンシズ、グラクソ・スミスクライン、興和、サノフィ、三和化学研究所、CJ HealthCare、塩野義製薬、Shire、ジョンソン&ジョンソン、ゼリア新薬工業、第一三共、大正製薬、大日本住友、タカラバイオ、武田薬品工業、田辺三菱製薬、中外製薬、テイカ製薬、帝人ファーマ、日東薬品工業、日本イーライリリー、日本製薬、日本セルヴィエ、日本たばこ産業、ノバルティス、バイエル薬品、ファイザー、プリストル・マイヤーズスクイブ、ベーリンガーインゲルハイムジャパン、マルホ、ムンディアファーマ、Meiji Seika ファルマ、持田製薬、ユーシービージャパン、ルンドベックジャパン、ロート製薬、ロンザ、ロシュファーマ 等

パートナーリングエリア(共通で使用)



厚生
労働省

※10月13日(金)には、アネックスホールにおいて、国際シンポジウムを開催。

